

PRESS RELEASE

2006年4月3日

森トラスト株式会社

東京都港区虎ノ門2-3-17 〒105-0001

Tel: 03-5511-2255 Fax: 03-5511-2259

森トラストグループ 2006年度入社式 訓示

森トラストグループでは、本日（4月3日）午前11時より、本社（虎ノ門2丁目タワー）にて2006年度入社式を開催し、本日より社会人となる新入社員31名に向けて、訓示が行われました。ここにその内容（要約）をご紹介します。

森トラストグループは、不動産事業、ホテル&リゾート事業、投資事業の3事業を柱に複合企業体を再編するという転換期にある。

不動産事業は都心の再開発を多く手がけており、二極化する不動産市場の内、優位な側を事業フィールドとして抱えている。従来からの強みである複合再開発事業を中心に、都市機能の組合せ方のノウハウを磨き、優良な街づくりを目指していく。

ホテル&リゾート事業は、森観光トラストが手がけてきた「ラフォーレ倶楽部」と、森トラストが直接・間接に手がける多様な高級ホテル群がある。これら一体とする事で、人事交流やホテル関連の新ビジネス等、事業フィールドは格段に大きく立体的に広がる。

投資事業は自ら出資して投資事業会社を設立したり、M&Aや資本業務提携をする事、企業再生に絡むホワイトナイト的役割や、投資事業組合への参加など、多様な関わり方で臨む。出資の仕方も完全子会社、持分法適用、大株主など、案件に見合った形で行う。投資対象は、不動産やホテルなど当グループのルーツを意識しつつもそれにこだわらず、金融サービス事業など、異なる事業分野にも積極化する。雇用形態は各事業で相応しくなるよう多様化する。

大手デベロッパーは、多様な事業を手がける企業グループの中の一社を組成しているが、森トラストは自身が企業グループの中心として多様な事業を展開していく事になる。こうした森トラストグループの経営資源と方針から、今後は「人の価値」がより重要な位置づけになる。集まる人材によって、手がける仕事も決まる。皆さんからすれば、多様化する事業フィールドの中で、幅広い事業に参画できる機会が広がるとともに、現在手がけていない仕事でも、自身が興味を持つ事をビジネス化できるチャンスもある。

皆さんには、足元の仕事をしつつも埋没せず、既成概念にとらわれず視野を広げ、本当にやりたい事や自身の能力を探り、ゆっくり慎重に前進して頂きたい。当社は環境がアゲンストの時もフォローの時も、「安定性・収益性・成長性」を基準に成長してきた。これが、当社の経営理念「トラスト＝信頼」の元となっている。皆さん自身も、この原則を心を持つと良いだろう。森トラストグループ内の各社がそうであるように、多様な専門性と個性を持つ同期との間で切磋琢磨し、相乗効果を上げることも期待している。自分のために能力を磨き、結果が会社のためにもなるという関係を築きながら、発展を目指したい。

[森トラストグループ 代表 森 章]